

副葬品に関するお願い

副葬品については、当斎場ホームページ等でもご案内しておりますが、再度、ご注意いただきたい事項を取りまとめました。副葬品が原因と思われる火葬炉設備への損傷も発生しております。ご遺族様にはご理解・ご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

○ 棺の中にお入れいただける『副葬品』

少量の生花や食べ物、数枚の写真や手紙程度に限らせていただきます。



× 棺の中にお入れいただけない『副葬品』

① 本や大量の紙類、毛布、綿の衣類、寝具類及び革製品



【影響】不完全燃焼により炉の機器が故障するおそれがあり、また燃えずに残ることがあります。

例) 層になった紙束、書物類、カレンダー、アルバム、布団、座布団、大量の衣類、革靴、大きなぬいぐるみ、毛皮製品

② ガラス製品、金属類



危険!!

【影響】融解し、ご遺骨や炉台に付着し、ご収骨に支障が生じることがあります。

例) ビン・缶、メガネ、腕時計、携帯電話、ラジオ、人形、仏像、貨幣、貴金属類

③ プラスチック製品類、ゴム製品、カーボン製品(同素材を用いた『棺』を含む)



【影響】融解し、お遺骨に付着するなど、ご取骨に支障が生じる場合や周辺環境に影響を及ぼすことがあります。

例) カバン、財布、合皮製品、杖、ボール、化粧品、ゴルフクラブや釣り竿などのカーボン製品等

④ スプレー缶、乾電池、缶詰製品類



【影響】火葬中に破裂し、ご遺体や炉内部が損傷することがあります。

⑤ 大きな果物、多量のアルコールやジュース類



【影響】悪臭を発生させることがあります。

例) 一口大を超える果物(スイカ・メロン等)、紙コップ一杯を超える量の飲料等

⑥ 大きな木製製品類



【影響】燃えずに残ることがあります。

・ 保冷剤・給水シート等は、ご遺骨損傷の原因になりますので取り除いてください。

《お願い》

・ 保冷剤・給水シート等は、お遺骨損傷の原因になりますので取り除いてください。

・ ドライアイスは燃焼を妨げますので、必ず取り除いてください。

・ ペースメーカー及びそれに類似する機器を装着している場合は、当斎場若しくは葬祭業者の方に必ずお伝えください。